

経営説明会

2016年6月17日
日本写真印刷株式会社
代表取締役社長 兼 最高経営責任者
鈴木順也

Empowering Your Vision

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

第5次中期経営計画の課題は 事業・製品の「組み換え」

第4次中期経営計画
(2012年度～2014年度)

- デバイス事業が躍進
- 財務体質は改善
 - デバイス事業（IT市場が主力）に全社の業績が偏重
 - 成長戦略が課題として残る

第5次中期経営計画
(2015年度～2017年度)

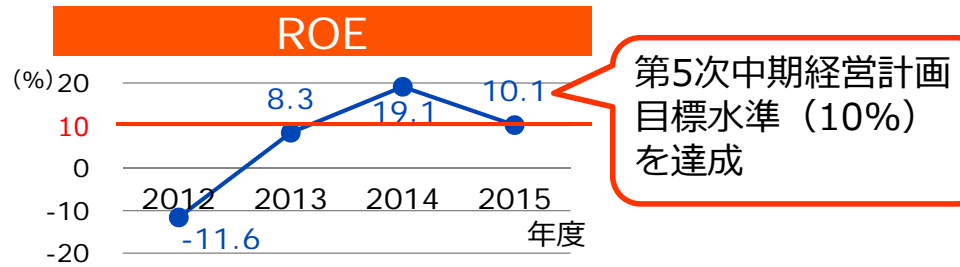
- 事業ポートフォリオの組み換えを完成
- 新たなコア技術を獲得・融合
 - IT市場と並ぶ安定的な成長市場を業績の柱に据える
 - 目標： 連結売上高 1,500億円
営業利益 120億円
 - 経営管理指標にROE、ROICを採用

Empowering Your Vision

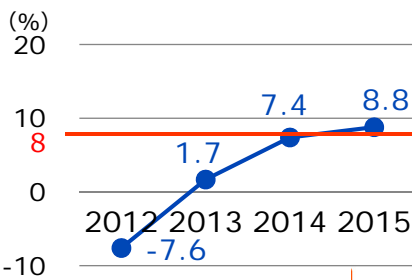
NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

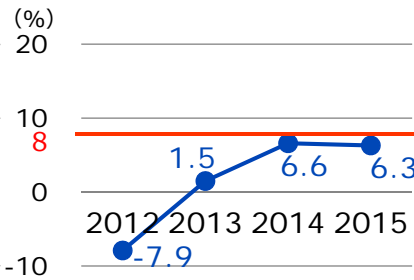
2015年度は収益性が向上、効率性に課題



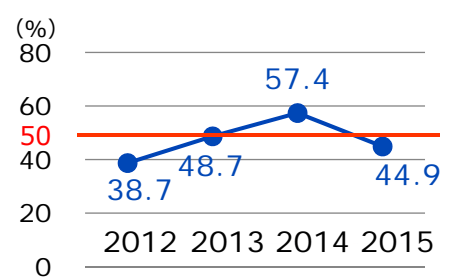
収益性: 営業利益利率



効率性: ROIC



安全性: 自己資本比率



3

Nissha Confidential Proprietary

成長が加速

第5次中期経営計画
3年間の投資予算

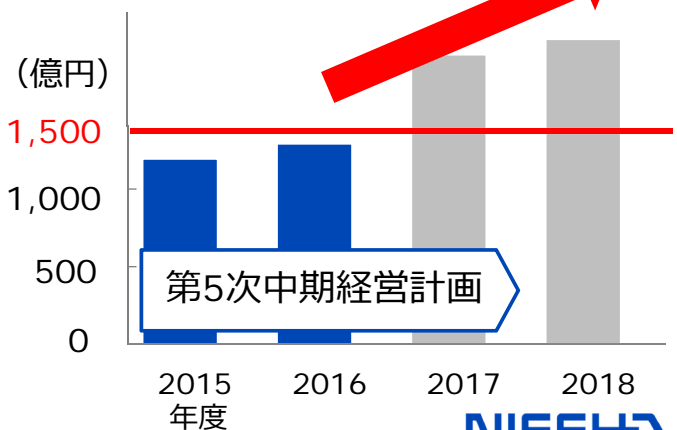
M&A
350億円

設備投資
260億円

事業環境に合わせ当初
計画180億円から増額

実行の
場合

第5次中期経営計画の目標
(売上高1,500億円)を
超える成長が可能



NISSHA

4

Nissha Confidential Proprietary

バランス経営で持続的な成長を実現

事業機会が豊富だが、
環境変化の激しい分野

安定した成長が期待できる分野



両者をバランスよく成長させる

Empowering Your Vision

NISSHA

コーポレートガバナンスの実践で 企業価値を向上

取締役会の構成

- 社内取締役
- 社外取締役

2007

- 初の社外取締役を登用
- 取締役の任期を変更 (2年→1年)



2008

- 執行役員制度の導入



2015

- コーポレートガバナンス基本方針を制定
- 指名・報酬委員会を設置



2014

- 初の女性取締役を登用



2016

- 取締役会の実効性評価を開始
- 取締役・執行役員の株式報酬制度を導入

NISSHA

Empowering Your Vision

実効性あるコーポレート・ガバナンスを実現

業績・株式価値と 連動した取締役報酬

- 2016年9月開始予定
- 業績に応じて、報酬の一部を株式で給付
- 株価変動のリスクを株主のみなさまと共有

取締役会の半数を 社外取締役で構成

- 活発な意見の飛び交う取締役会
- 社外取締役の知見を経営に活用



企業経営 ガバナンス 事業戦略 およびIT マクロ経済

NISSHA

Empowering Your Vision

7

Nissha Confidential Proprietary

ご清聴ありがとうございました。

NISSHA

Empowering Your Vision

8

Nissha Confidential Proprietary

NISSHA

免責事項

本プレゼンテーション資料には、日本写真印刷株式会社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。そのため、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などのさまざまな要因により、記述されている将来予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。ことをご承知おきください。

注意事項

本資料には機密情報が掲載され、一切の権利は作成者に帰属しているため、作成者の事前の許可なく、本資料を受領者以外の第三者に開示、漏洩したり、複写、転送、引用することを固く禁止いたします。また、本資料の開示目的以外での使用は同様に禁止いたします。

- 本資料の業績数値は、特に注記がない限り、すべて連結ベースとなっております。